

平成 28 年 7 月 12 日

中央労働災害防止協会

教育推進部長 中屋敷 勝也

【照会先】

総務部 広報課長 高橋 まゆみ

(電話) 03-3452-6449 (FAX) 03-3452-9225

E-mail koho@jisha.or.jp

ゼロ災害全員参加運動

トップセミナー開催

平成 28 年 9 月 7 日(水)～8 日(木)・京都

1 中災防・ゼロ災害全員参加運動トップセミナーとは

中央労働災害防止協会（中災防：理事長 八牧暢行）は、40 年以上にわたりゼロ災害全員参加運動（ゼロ災運動）を提唱し、労働災害の発生と深くかかわりのあるヒューマンエラー、職場の人間関係や職場風土づくりなど、「ひと」の側に着目した「集団」「組織」「経営」へのアプローチとその問題解決についてのノウハウを蓄積してまいりました。

このセミナーでは、管理者が現場へ出かけ、現場が問題解決して自ら動き始める行動を支援し、活きた職場自主活動を変革していくことをねらいとしています。各界の著名人による講演、最先端情報満載の講義・実技・事例紹介など多彩なカリキュラムにより体験学習していただくもので、今回で第 58 回を数えます。

経営トップ層はもちろんのこと、上級管理者など企業の安全衛生管理の総括に携わるすべての方に受講していただきたいセミナーです。

2 ゼロ災・トップセミナーカリキュラムの 3 本柱

(1) 「理念が学べる」

職場の事故・労働災害をゼロにするために経営トップに求められる考え方(理念)を学んでいただけます。

(2) 「手法が学べる」

職場の問題解決手法、危険予知訓練(KYT)、安全作業のための適切な作業指示など、職場の事故・災害をゼロにするための安全先取り手法を、体験学習を通じて学んでいただけます。

(3) 「実践が学べる」

職場の事故・災害をゼロにするために経営トップが実践すべき内容を、情報交換、特別講演、事例紹介等により学んでいただけます。

ゼロ災害全員参加運動 トップセミナープログラム概要

日 時：平成 28 年 9 月 7 日（水）～8 日（木）
会 場：グランドプリンスホテル京都（京都市左京区）
定 員：70 名

【 9 月 7 日（水）】（1 日目）

講 話：「経営トップに望むこと」八牧 暢行（中央労働災害防止協会 理事長）

講 義：①「ISO45001 の最新情報と労働災害の問題と傾向」
②「魅力的な企業をめざして」

中災防・教育推進部 ゼロ災推進センター

実 技：労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS）と職場小集団活動、問題提起ミーティング、問題解決 4 ラウンド法 など

意見交換：各社情報交流

情報交換：全体交流会

【 9 月 8 日（木）】（2 日目）

特別講演：「パイロットの心・管制官の心～空の安全を守る声の力」

堀井 不二夫（一般財団法人航空交通管制協会 研修部長）

事例紹介：「日本一安全な列車見張会社を目指して」

竹内 千里（株）レールセキュリティ代表取締役社長

実 技：KYT 基礎 4 ラウンド法、KY 活動の活発化・定着のポイント、健康問いかけ KY など

【詳細はWebでご確認ください】

中災防 ゼロ災トップセミナー で 検索 

中央労働災害防止協会のトップページからも詳細がご覧いただけます。

<http://www.jisha.or.jp/>

※この資料は、厚生労働記者クラブ、国土交通記者会、労政記者クラブに配布しています。



中災防は、昭和 39 年に労働災害防止団体会法に基づき設立された団体で、事業主の自主的な労働災害防止活動を支援するため、企業の人材の育成、安全衛生の専門技術の提供および最新安全衛生情報の提供などの安全衛生に関する総合的な事業を行っています。

会 長：榊原 定征（日本経済団体連合会会長）

理事長：八牧 暢行